

要請番号 (NJ30318B01)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
アルゼンチン	I101 ソーシャルワーカー	TYPE-A	日系	交替 4代目	2年	・ 2019/1 ・ 2019/2 ・ 2019/3

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

社団法人 在亜日系団体連合会

2) 配属機関名 (日本語)

社団法人 在亜日系団体連合会
日系社会

3) 任地 (ブエノスアイレス市) JICA事務所の所在地 (ブエノスアイレス市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 0.5 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

同配属先は1995年に当国の日系社会の発展に寄与することを目的に、各地の日系団体を取りまとめる連合会として設立された。首都圏を中心に、全国各地の日本人会や県人会等の37団体が加盟する。主な活動は、会員団体への側面支援、在亜日本大使館やその他の公的機関との連絡窓口業務及び日亜両国政府や公共団体との関係強化等で、近年では、移民史編纂事業や各種イベントにおいて、企画・運営・実行に関する支援も行い、特に、高齢者福祉の推進活動については、JICAボランティアも大きく関わり、一定の成果を挙げている。現在、2名のボランティア(ソーシャルワーカー)が活動中。JICAボランティアの派遣実績は27名。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

当国の日系社会では急速に高齢化が進行し大きな課題となっている。いくつかの日系福祉団体が高齢者支援活動を実施しているものの、高齢者を支援する基盤が脆弱な上、福祉事業に関する専門的知見を有する人材の不足が顕著である。このため、日系社会における高齢者福祉に関する意識向上と理解促進に関する継続的な活動が必要とされ、特に、高齢者を支える若年層の福祉分野への関心や意識を高めることが急務とされている。これまで派遣されてきた福祉分野の日系ボランティアらは地道な巡回活動や福祉啓発活動を続けてきており、歴代ボランティアの活動に対する評価が高く、日系社会における福祉活動の基盤整備や次世代の人材育成のためにも、継続的なボランティア派遣が求められている。そこで、高齢者支援活動や福祉啓発活動において、当該分野に関し専門的な指導・助言を行える人材の支援を得たいとして本要請に至った。理学療法士と連携した活動を行う予定。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 高齢者支援の福祉活動を実施している日系団体や福祉団体を巡回し、実践的な福祉活動に関する助言や指導を行う。(介護予防体操、レクレーションのデモンストレーションを含む。)
 - 各地の日本語学校を中心に、日系子弟を対象にした福祉授業(講座)を実施し、高齢者福祉の啓発活動を行う。
 - 各日系団体等が毎月実施している「お楽しみ会(デイサービス)」における支援を行う。
 - 必要に応じて、日系社会の在宅介護家庭等を訪問し、支援を行う。
- ※巡回先は首都及び近郊で約10か所、地方都市で約3ヶ所程度の予定

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

デスクトップPC、ノートパソコン、プロジェクター、マイク、ピンマイク等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先長(男性:70代 C/P、会長)

配属先事務職員 :1名(女性:30代)
配属先関係者:理事17名(年齢:30代～70代、性別:男性16名、女性1名)
その他、各日系団体の関係者(婦人部、青年部)

5) 活動使用言語	6) 生活使用言語	7) 選考指定言語
スペイン語	スペイン語	

【資格条件等】

[免許]：（ ） [学歴]：（専門学校卒） 備考：業務遂行上必要不可欠
[性別]：（ ） 備考： [経験]：（実務経験）2年以上 備考：業務遂行上必要不可欠

[参考情報]：
・高齢者福祉施設経験者

任地での乗物利用の必要性
不要

【地域概況】

[気候]：（温暖湿润気候） 気温：（0～35℃位） [電気]：（安定）
[通信]：（インターネット可 電話可） [水道]：（安定）

【特記事項】